

◆2021年度 群馬県立女子大学出前講座一覧

- ◆受講対象者は原則として高校生以上です(中学生以下の受講にも対応できるものについては特にその旨表記をしています。)
- ◆講義時間は各講座とも90分です。

	分野・タイトル等	分類1	分類2	概 要	教員名	対象者
56	パズルの数学	環境・情報・自然科学	—	論理パズルは古くから哲学上の問題となっているうそつきパラドックス等と密接な関わりを持っています。このようなパズルを解きながら、パラドックスから現代数学までに至る道をながめてみます。	黒田 覚	中学生・高校生
57	暗号の科学	環境・情報・自然科学	—	現在のネットワーク社会において暗号技術は不可欠なものであり、気づかないうちに誰もが利用しています。その一方で暗号は歴史の様々な場面で重要な役割を果たしてきました。この暗号技術を古代から現在に至る時代の変遷を通して見てみましょう。	黒田 覚	中学生・高校生
58	頭の中の地図	環境・情報・自然科学	—	地域や環境は、ひとりひとりの頭の中でさまざまに認識されます。それゆえ人々の頭の中に刻み込まれ、描かれる地図もさまざまです。実際に描かれた例を取り上げながら、どうしてこのような地図が出来上がるのかを考えてみたいと思います。	関村 オリエ	限定なし
59	ソーシャル・メディアを考える	環境・情報・自然科学	メディア	インターネット、グーグル、そしてSNSへ。我々を取り巻く様々なコミュニケーションメディアはどのように登場し、また我々の社会を変えてきたのでしょうか。その変容をメディア史、メディア論の視点から考えていきます。	山崎 隆広	限定なし
60	電子書籍を考える	環境・情報・自然科学	メディア	スマートフォン、タブレットコンピュータ、読書専用端末など、続々と登場する「本を読むための機械」。新たなデバイスは、どのように我々の情報環境を変えてきたのでしょうか。そして、それに伴って、我々の〈知〉はどのように変容していくのでしょうか。最新事例などをまじえながら考えます。	山崎 隆広	限定なし
62	自然災害避難呼びかけ文の現状と問題点・改善点	環境・情報・自然科学	日本語	津波や水災害・土砂災害の危険があるときに、自治体が地域住民に対して避難を呼びかけます。複数の自治体から集めた避難呼びかけ文を言語学の観点で分析し、そこから見えてきた問題点・改善点を紹介します。	小笠原 奈保美	防災に興味のある方
63	こころを科学する：注意の力	環境・情報・自然科学	—	自動車の運転中、標識に少し注意するだけでラジオの話を聞き逃したことはありませんか？スマートフォンを操作しつつ歩いても、ちゃんと注意して前を見てるよ、なんて思っていますか？私たちの注意の力は、頼もしい一方で、過信も禁物です。注意しているようでできていない、注意の意外な側面を、映像を交えつつ解説します。(講義時間は90分以内で変更可)	甲村 美帆	高校生・大学生・社会人